

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	酒田港国際物流ターミナル事業効果検討業務
業 務 概 要	本業務は、酒田港外港地区国際物流ターミナル整備事業における事業効果を検討するために費用対効果分析を行うものである。また、事業費算出にあたり防波堤の予備設計並びに整備期間の短縮のために防波堤上部工の施工法検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 酒田港湾事務所長 森田 有一 山形県酒田市光ヶ丘5-20-17
契 約 年 月 日	令和3年6月10日
契 約 業 者 名	(株) エコー 東北事務所
契 約 業 者 の 住 所	宮城県仙台市宮城野区榴岡2-2-8
契 約 金 額	24,915,000円(税込み)
予 定 価 格	28,336,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、酒田港外港地区国際物流ターミナル整備事業における事業効果を検討するために費用対効果分析を行うものである。また、事業費算出にあたり防波堤の予備設計並びに整備期間の短縮のために防波堤上部工の施工法検討を行うものである。</p> <p>本業務の契約手続きとしては、「プロポーザル方式」を採用することとし、公募により参加表明があった者で資格を満たした者から技術提案書を求め、「配置予定管理技術者の経験及び能力」「業務の実施方針・実施フロー・工程計画等」及び「特定テーマに対する技術提案」について、提出された技術提案書の記載内容により評価を行った。</p> <p>審査の結果、総合的に最も評価値が高位である株式会社エコーを契約の相手方として特定した。</p> <p>よって、会計法第29条の3第4項に基づき、株式会社エコー 東北事務所と随意契約を行うものである。</p>
業 種 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 ( 自 )	令和3年6月10日
履 行 期 間 ( 至 )	令和4年3月11日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。